

整理No. 2018-38		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2017年 10月31日(火) AM 10時40分 天候( 晴れ ) 温度(18℃)湿度(不明)			
災害区分		不 <del>休</del> 災害 休業災害 (休業:△日)			
被災者	部門	生産部門		雇用形態 (正社員、派遣、契約、その他( ))	
	年齢	25歳	性別: (男) 女	勤続年数 8年	経験年数 8年
	傷病名	病名 (切創)			
	傷病部位	左親指つけ根			
災害発生状況	分散機の点検中、分散機内の媒体(ピース)を抜き取り、別容器に開け替えを実施。		状況概略(写真orイラスト) 		
	その際、手が滑ってしまい咄嗟に石油缶を掴んだが開缶部分の縁を掴んだため、左手親指つけ根を切創してしまった。				
	※点検の際、軍手は使用せずニトリゴム製手袋で作業していた。				
災害の型 <sup>※1)</sup> 6 切れ、こすれ		作業の形態: 定常 (非定常、その他( ))			
起因物: 石油缶		特記事項			
原因分類	1.人的要因(man) 無理な体勢、軍手を使用しないで行った: 不安全行動				
	2.物に関する要因(machine) 専用缶を使用せず、天面切りっぱなしの石油缶を代用: 点検道具選定不良				
	3.環境要因(media) 安全指示・危険作業の指示不足				
	4.管理的要因(management) 職場責任者の作業管理不足				
対策	man : 点検作業時は必ず、保護具(保護メガネ、耐溶剤マスク、軍手)を使用する				
	machine : 天面切りっぱなしの石油缶の使用禁止				
	media : 職場責任者、生産部員への決め事・ルール of 再確認、再徹底				
management: 「日塗工 作業安全衛生ハンドブック2-11石油缶によるキレ防止」の再認識					
対策分類 <sup>※2)</sup> : 1-6 教育、2-1 マネジメント、2-4 危険認識					
備考	類似箇所の摘出:				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)